

各 位

会 社 名 株式会社 イーエムシステムズ
 代表社名 代表取締役社長 國光 浩三
 (登録銘柄・コード 4820)
 問合せ先 常務取締役管理本部長 青山 明
 T E L 06 - 6397 - 1888

平成 14 年 3 月期業績予想の修正について

平成 14 年 3 月期 (平成 13 年 4 月 1 日 ~ 平成 14 年 3 月 31 日) の業績予想について、平成 13 年 5 月 23 日付当社「平成 13 年 3 月期決算短信 (連結)」及び同日付当社「平成 13 年 3 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 14 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	5,984	585	317
今回修正 (B)	5,958	639	317
増減額 (B - A)	26	54	-
増 減 率	0.4 %	9.3 %	- %
平成 13 年 3 月期実績	5,063	416	226

2. 修正理由

売上高が 26 百万円減少した主な要因は、子会社祥漢堂の売上高が、当初計画 917 百万円から 890 百万円と 27 百万円減少したことによります。

下記単独の経常利益増加額 93 百万円に対して、連結経常利益増加額 54 百万円と、経常利益増加額が単独に比べ 39 百万円減少した主な要因は、子会社祥漢堂の新規開局並びに閉局により、当初計画より経費が 27 百万円増加したことによります。

3. 平成 14 年 3 月期 単独業績予想の修正

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想 (A)	5,087	578	318
今回修正 (B)	5,099	672	345
増減額 (B - A)	12	93	27
増 減 率	0.2 %	16.2 %	8.6 %
平成 13 年 3 月期実績	4,432	428	265

4. 修正理由

経常利益が 93 百万円増加した主な要因は、当初、ASP 事業開発技術者を新規採用により人員を確保する計画でありましたが、既存システム技術者を効率的に配置、活用することで、売上原価が 90 百万円減少したことによります。

以 上